



Adobe Sign

株式会社システナ
ビジネスソリューション事業本部



会社概要

株式会社システナ



本社所在地：東京都港区海岸1-2-20
汐留ビルディング14階

設立：1983年（昭和58）年3月

資本金：15億1375万円（2021年4月1日現在）

売上高：645億5,200万円（2020年3月期連結実績）

従業員数：単体：3,456名／連結：4,650名（2021年4月1日現在）

上場市場：東京証券取引所 市場第一部（証券コード：2317）

● 事業紹介

| | | |
|--|---|--|
|  <p>ソリューションデザイン事業</p> <ul style="list-style-type: none">●スマートフォンアプリ・Webアプリ●Webシステム・業務システム●自動運転・車載システム●ロボット、IoT、AI ●品質検証 |  <p>フレームワークデザイン事業</p> <ul style="list-style-type: none">●金融系の基幹システム・周辺システム●産業系・公共系の基幹・周辺システム |  <p>ITサービス事業</p> <ul style="list-style-type: none">●ヘルプデスク、ユーザーサポート業務●システム運用保守、監視●データ収集、成型業務●ITに関するアウトソーシングサービス |
|  <p>クラウド事業</p> <ul style="list-style-type: none">●自社サービス「Canbus.」、 「Cloudstep」の提供●「GoogleWorkspace」「Microsoft365」 などのクラウドサービスの導入・提供 |  <p>ビジネスソリューション事業本部</p> <ul style="list-style-type: none">●PC、サーバー、周辺機器、ソフトウェアなどのIT関連商品の販売●基盤構築、仮想化などIT機器に関連したサービス提供●プロダクト導入サービス（RPA、BIツールなど）の企画・開発・提供 | |

ビジネスソリューション事業本部

ITプロダクト販売

IT基盤構築サービス

ワンストップサービス



systema

ソリューション営業



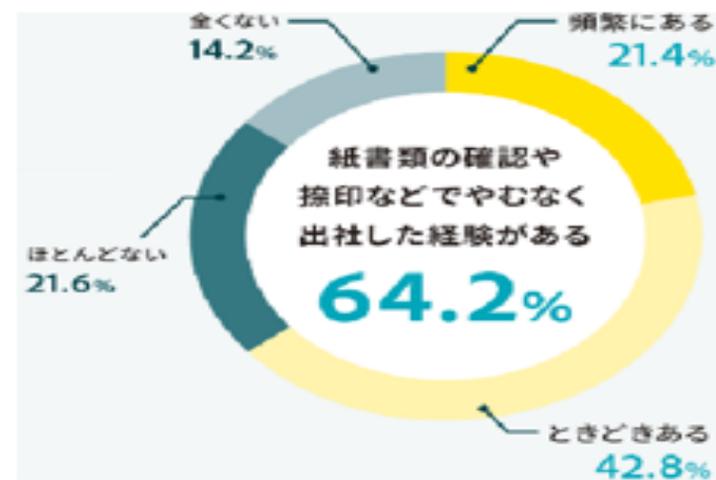
各種IT製品（PC、サーバー、ネットワーク、周辺機器、ソフトウェアなど）の販売やシステムインテグレーションの提供及び、RPAやBIツールの企画提案を含め、システナが持つ全てのリソースを融合し、ALLシステナの総合営業として最適なITソリューションを提供致します。

テレワーク
実施者**500**人に
聞いた！

テレワーカーの**過半数**が
直面する課題とは？

テレワーク推進の最大の課題は「紙の書類」

新型コロナウイルスの感染拡大を受け、多くの企業でテレワークの導入がこれまで以上に急務となっております。また、総務省のデータによると、2,000人以上の大企業においては46%以上が既にテレワークを導入しております。一方、実際にテレワークを実施した方の64.2%が押印など紙書類の処理のため、やむなく出社をしております。こういった状況から、現在テレワークを導入している企業において「ペーパーレス」「脱ハンコ」を目的として「電子契約」の導入が進んでいます。



Adobe「テレワーク勤務のメリットや課題に関する調査結果」概要
https://www.adobe.com/jp/newsroom/news/202003/20200304_adobe-telework-survey.html

さらに!

“実は”ハンコでの契約には
リスクが伴います

■ 改ざんリスク

技術の発達により、3Dプリンターなどを使い、印影から実印の複製も簡単にできてしまう。

■ 紛失・破損リスク

管理漏れによる紛失。時間経過や出し入れによる劣化、災害時に破損する可能性。

テレワークが広がる「今」、電子契約の導入は「必須検討事項」です

紙から電子契約に移行すべき理由

普段、私たちは契約相手のハンコが押された書面を当たり前のように信用していますが、果たして、そのハンコが本当に契約相手が押したものと証明できますか？

近年、社会的に信頼されていた**ハンコ文化の安全性が問われる事件**がいくつも起きています。

行政で起きた**印鑑の無断利用**事件
(2019年3月)

どこでも
起こり得る

神戸市東灘区役所の事務職員が、上司や市民の印を100回以上不正に押したり、公文書の日付を改ざんした事件。

事務処理の遅れが上司や同僚に発覚するのを恐れて、市民の申請した書類に自前で購入した印鑑を押したり、内部の決裁資料に上司の机から持ち出した印鑑を100回以上無断で押すなどした。

<https://www.kobe-np.co.jp/news/sougou/201903/0012129013.shtml>

地面師事件 (**印鑑偽造**)
(2017年8月)

多額の損害に
なることも

地面師とは、土地の所有者になりすまして売却をもちかけ、多額の代金をだまし取る不動産をめぐる詐欺を行う者のこと。

2017年には積水ハウスが63億円、またアパホテルも12億円などだまし取られている事例もある。3Dプリンターを使い印影から偽の実印を作り、改印して新たな印鑑証明を作り直すなどの手口。

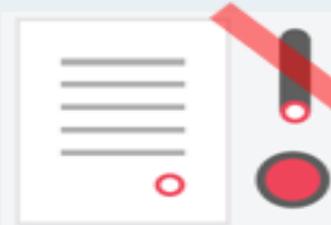
森功『地面師』(講談社 2018)

➡ こういった事件は決して、**対岸の火事ではありません。**

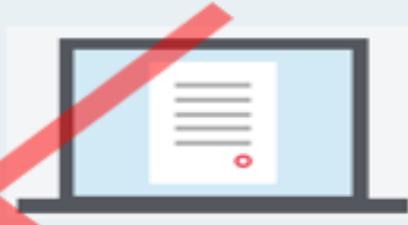
■ 電子契約で「安全」に契約締結のスピードアップ！

イメージ

電子契約でスピードを優先すると安全性が失われる？



「紙の契約」は
遅いけど安全

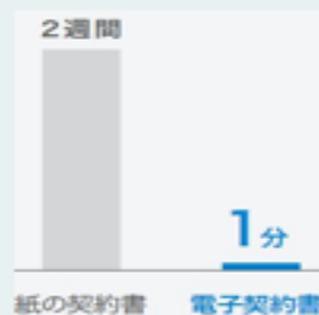


「電子契約」は
早いけど危険



現実

電子契約は、紙の契約と比べて安全性もスピードもアップします！



契約締結までが
早い！



メール・パスワードなど用いて
本人認証を行うので安全



電子署名+認定タイムスタンプ
を付けるので改ざんされない

コンプライアンスと
セキュリティ強化！

さらに！

■ 世界では電子契約がスタンダード

※日本でも既に43.1%の普及率
(検討中を含めて63.7%)

■ 近年、日本でも法整備が進んでいる

※電子署名法、電子帳簿保存法など

■ 印紙、郵送費、保管場所が不要でコスト削減効果もある

それでも「紙」と「ハンコ」の契約を続けますか？



「Adobe Sign」とは

“Acrobat” で知られる Adobe が提供する **クラウド型の電子契約サービス** です。 **メールアドレスとブラウザがあれば、即導入でき**、既存の業務システムと連携して、社内処理から契約締結までの運用を効率化できます。 **契約相手はライセンス不要のため、取引先に負担が掛かりません。**



■ Adobe Sign 利用の流れ

Adobe Sign なら、文書の送信から署名、返信まで、わずか数分で完了します。



■ Adobe Sign 導入効果 (メリット)

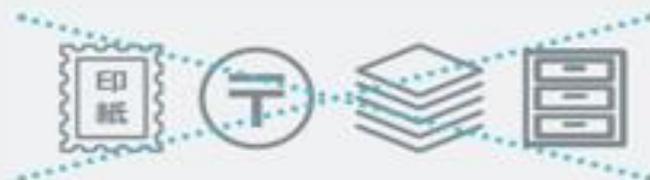
業務効率化

PCやモバイルデバイスがあればどこにいても署名ができる。



コスト削減

印紙代、郵送や印刷コストを削減でき、書類の保管スペースも不要になる。



プロセスの可視化

署名プロセスをクラウドで追跡し、リアルタイムに確認できる。

| タイトル | 更新日 |
|-----------|-----------|
| 機密保持契約書 2 | 2020/4/12 |
| 機密保持契約書 2 | 2020/4/12 |
| 機密保持契約書 1 | 2020/4/11 |
| 機密保持契約書 1 | 2020/4/10 |

4. アップデート

- 田中 一郎 (Tanaka@xxx.com) が文書に電子サインしました。 (サインプロセス/サーバー) 2020年4月12日 11:24
- 田中 一郎 (Tanaka@xxx.com) が送信しました。 2020年4月12日 11:20
- 田中 一郎 (Tanaka@xxx.com) が署名用に送信されました。 (www.adobe.com) 2020年4月12日 11:18

法的に有効

電子署名法における「本人性の確認」と「非改ざん性の確保」の法的要件を担保。



BCP対策にも有効

どこでも署名でき、クラウド上に保管されるため、BCP対策にも有効。



既存システムとの連携

API公開しているため、既存のシステムに Adobe Signの機能を追加・統合できる。

Microsoft Dynamics 365 Microsoft SharePoint Microsoft Office 365



■ ライセンス体系と参考価格（ビジネスプラン）

トランザクションライセンス

※署名依頼する回数分ライセンスを購入

¥380 / トランザクション

（トランザクション=1回の署名依頼）

ユーザーライセンス（年額）

※署名依頼する方の人数分ライセンスを購入

¥53,760 / ユーザー

（1ユーザーにつき150トランザクションを組織に付与）

■ Adobe Sign を利用できる契約類型（例）

| Adobe Sign に向く 契約類型 | 営業関連契約 | 秘密保持契約 | コンテンツおよび 技術 ライセンス契約 | 業務委託契約・ 調達契約 | 雇用関連契約 |
|-----------------------------|-------------------|--------------------------------|---------------------------|-----------------|--------------------------------|
| Adobe Sign に向かない 契約類型 | 公証や登記手続が 必要な契約 | 書面による締結が 法令上義務付けら れているもの | 消費者保護目的を 考慮すべきもの | 訴訟関連書類 | 電子署名が認めら れていない国の 取引先との契約 |

■ Adobe Sign の身近な活用例

当たり前のように社内で行っている「紙」での契約には実は以下のような問題があります。
Adobe Sign の導入で解決しませんか？

■ 営業部門

顧客との売買契約の取り交わし

bad/  取引開始前の**契約書取り交わし**に掛かる煩雑な作業（印刷、製本、封入、郵送）が双方で必要なため、締結までに多くの**時間とコスト**が掛かっている。

nice/  印刷、製本、封入、郵送が不要になり、**自社だけでなく取引先の工数削減**と取引開始までの**時間とコストの削減**にも繋がります！

■ 人事部門

内定者との採用通知書のやりとり

bad/  「必要な書類が足りない」「記入漏れがある」といった**契約書の不備による手戻り**など、契約書絡みの業務で**夜中まで残業する**のが当たり前。

nice/  **入力項目の制限や、必須項目の入力を促す**ことができると共に、社内DBに連携して必要情報を自動反映することも可能。
手戻りを大幅に削減できます！

■ 購買部門

取引先との購買契約の取り交わし

bad/  取引先が多く契約に伴う作業が煩雑なうえ、**多額の印紙代が掛かっている**。

nice/  **電子契約では収入印紙が不要**。自社も取引先も収入印紙が不要になるので、**双方で印紙代の削減**といったメリットがあります！

Adobe Sign の導入は、システナにお任せください！

 **契約書以外の「脱ハンコ」や「ペーパーレス」をご検討の場合は Acrobat がおすすめ！**

■ Adobe Sign の身近な活用例

当たり前のように社内で行っている「紙」での契約には実は以下のような問題があります。

Adobe Sign の導入で解決しませんか？

■ 営業部門

顧客との売買契約の取り交わし

bad! 取引開始前の契約書取り交わしに掛かる煩雑な作業（印刷、製本、封入、郵送）が双方に必要なため、締結までに多くの時間とコストが掛かっている。

nice! 印刷、製本、封入、郵送が不要になり、自社だけでなく取引先の工数削減と取引開始までの時間とコストの削減にも繋がります！

■ 人事部門

内定者との採用通知書のやりとり

bad! 「必要な書類が足りない」「記入漏れがある」といった契約書の不備による手戻りなど、契約書絡みの業務で夜中まで残業するのが当たり前。

nice! 入力項目の制限や、必須項目の入力を促すことができると共に、社内DBに連携して必要情報を自動反映することも可能。
手戻りを大幅に削減できます！

■ 購買部門

取引先との購買契約の取り交わし

bad! 取引先が多く契約に伴う作業が煩雑なうえ、多額の印紙代が掛かっている。

nice! 電子契約では収入印紙が不要。
自社も取引先も収入印紙が不要になるので、双方で印紙代の削減といったメリットがあります！

Adobe Sign の導入は、システナにお任せください！



契約書以外の「脱ハンコ」や「ペーパーレス」をご検討の場合は Acrobat がおすすめ！

システナからご導入頂くメリット

システナはAdobeの最上位のパートナーである
プラチナリセラーです！

プラチナリセラーには、販促活動や宣伝を円滑に行うための情報がAdobeより提供されます。認定リセラーのうち、最もお客様に貢献したリセラーには「プラチナ」の称号が与えられ、他社に優先して製品情報が提供されます。

さらに！

システナはAdobeが注力するサブスクリプション製品の導入実績を評価され、「**Japan Partner of the Year 2018**」を受賞しました！



PLATINUM RESELLER



■ システナからご導入頂く3つのメリット

システナからご導入頂く際の主なメリットを3つご紹介します。

Adobe専任担当による ご提案！

お客様のご要望や環境に合わせた最適な導入方法をご提案します。また、メーカーとの密な協力体制があるため、**ご導入前、ご導入後もしっかりとサポート**させていただきます。



独立系マルチベンダー の強み！

お客様のご要件に応じてPC、タブレット、モニター、その他周辺機器、ソフトウェアなど、**Adobeと親和性の高い製品を合わせてご提案**します。



毎年の更新時も充実の サポート！

更新時期が近付きましたら、**当社のライセンス更新センターよりご案内**を差し上げます。購入製品や数量の見直しなどもお気軽にご相談ください。



Adobeのサブスクリプション製品の導入は是非システナへご相談ください！

お問い合わせ

株式会社システナ

〒105-0022

東京都港区海岸1丁目2番20号

汐留ビルディング14F

担当：ビジネスソリューション事業本部

E-Mail：sales_support-ml@systema.co.jp

TEL：03-6327-7178